

2021年度入学試験の主な変更点

(1) 選抜区分について

選抜区分の名称を次のとおり変更します。「推薦入試」→「学校推薦型選抜」、「ＡＯ入試」→「総合型選抜」

(2) 一般選抜

- ① 大学入学共通テストについて
ア 大学入学共通テストを活用します。
イ 教科・科目については、2020年度までの大学入試センター試験で課しているものと同等とします。(法学部を除く)。
ウ 法学部の後期日程においては、2020年度までの大学入試センター試験での選択科目に理科(物基、化基、生基、地基、物、化、生、地)を加えます(前期日程の科目と同じになります)。

学 科	日程	旧（2020年度大学入試センター試験）		新（2021年度大学入学共通テスト）	
		指定する教科・科目	利用配点	指定する教科・科目	利用配点
法 律 学 科	後期	国語（国語） 地歴・公民（世A、世B、日A、日B、地理A、 地理B、現社、倫、政経、倫・政経） 数学（数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、 簿、情報） 外国語（英、独、仏、中、韓から1） 3教科3科目	200 200 200 計 600	国語（国語） 地歴・公民（世A、世B、日A、日B、地理A、 地理B、現社、倫、政経、倫・政経） 数学（数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、 簿、情報） <u>理科（物基、化基、生基、地基、物、化、生、地）</u> 外国語（英、独、仏、中、韓から1）（注1） 3教科3科目	200 200 200 （注3） 計 600
政策科学科					
		（注1）複数教科・科目受験している場合は、そのうちの最高得点の科目を配点の対象とします。ただし、地理歴史及び公民を2科目受験している場合は、そのうちの第1解答科目を採用対象の科目とします。（地理歴史及び公民の第2解答科目が最高得点であっても、配点の対象とはなりません。） ※大学入試センター試験の「外国語『英語』」には、リスニングの成績を含みます。（免除者以外のリスニング未受験者は、合否判定から除外します。）			
		（注1）理科は「基礎科目」を選択した場合は2科目、または「基礎を付さない科目」から1科目選択です。 （注2）複数教科・科目受験している場合は、そのうちの最高得点の科目を配点の対象とします。ただし、地理歴史及び公民並びに理科（基礎を付さない科目）を2科目受験している場合は、それぞれの教科の第1解答科目を採用対象の科目とします。（地理歴史及び公民並びに理科（基礎を付さない科目）の第2解答科目が最高得点であっても、配点の対象とはなりません。） （注3）「外国語『英語』」の配点は、リーディング100点、リスニング100点とします。 ※大学入学共通テストの「外国語『英語』」には、リスニングの成績を含みます。（免除者以外のリスニング未受験者は、合否判定から除外します。）			

エ 全学部、外国語(英語)にはリスニングを課します。英語を選択した場合の配点(リーディング100点、リスニング100点)を以下のように換算します。

学部・学科等		日程	旧（2020年度大学入試センター試験）			新（2021年度大学入学共通テスト）		
			筆記 (200点)	リスニング (50点)	合計 (250点)	リーディング (100点)	リスニング (100点)	合計 (200点)
外国語学部	英 米 学 科	前期	200点	100点	300点	<u>150点</u>	<u>150点</u>	<u>300点</u>
		後期	200点	100点	300点	<u>150点</u>	<u>150点</u>	<u>300点</u>
	中 国 学 科	前期	200点	100点	300点	200点	100点	300点
		後期	160点	40点	200点	160点	40点	200点
	国際関係学科	前期	160点	40点	200点	160点	40点	200点
		後期	320点	80点	400点	320点	80点	400点
経 済 学 部		前期	160点	40点	200点	160点	40点	200点
		後期	80点	20点	100点	80点	20点	100点
文学部	比較文化学科	前期	160点	40点	200点	160点	40点	200点
		後期	240点	60点	300点	240点	60点	300点
	人間関係学科	前期	160点	40点	200点	160点	40点	200点
		後期	160点	40点	200点	160点	40点	200点
法 学 部		前期	160点	40点	200点	<u>100点</u>	<u>100点</u>	<u>200点</u>
		後期	160点	40点	200点	<u>100点</u>	<u>100点</u>	<u>200点</u>
地 域 創 生 学 群		前期	80点	20点	100点	<u>50点</u>	<u>50点</u>	<u>100点</u>
国 際 環 境 工 学 部		前期	160点	40点	200点	160点	40点	200点
		後期	160点	40点	200点	160点	40点	200点

※大学入試センターにおいて、リスニングを免除された重度難聴者については、筆記試験の成績のみを利用し換算します。

② 個別学力検査の変更について

法学部

学 科	日程	旧（2020年度）			新（2021年度）		
		個別学力検査			個別学力検査		
		教科	科目等	時間	教科	科目等	時間
法 律 学 科	前期	小論文		120 分	小論文		90 分
政 策 学 科							

地域創生学群

学 類	日程	旧（2020年度）				新（2021年度）			
		個別学力検査				個別学力検査			
		教科	科目等	時間	配点	教科	科目等	時間	配点
地 域 創 生 学 類	前期	小論文 集団討論(注1) (志望理由書 1200 字以内) 調査書 活動・資格等実績申告書		90 分 —	100 — 200 100	課題論文 集団討論(注1) 活動・資格等実績申告書 (志望理由書 (1200 字以内)) 調査書		60 分 —	100 200 100

(注1) 集団討論は、グループワークを行うこともあります。

(3) 学校推薦型選抜

法学部

学 科	推薦 種別	旧（2020年度）					新（2021年度）				
		推薦要件	選考方法	基礎学力テスト等			推薦要件	選考方法	基礎学力テスト等		
		成績要件		時間	配点		成績要件		時間	配点	
法 律 学 科	全国 推薦	調査書の全体の 評定平均値 が 3.5 以上で あること	小論文の成績 と推薦書・調 査書をそれぞ れ点数化し、 合計点をもと に総合的に判 断して合格者 を決定する	小論文	120 分	300 30	調査書の全体の 評定平均値 が 3.8 以上で あること	小論文の成績 と推薦書・調 査書・資格取 得等申告書を それぞれ点数 化し、合計点 をもとに総合 的に判断して 合格者を決定 する	小論文	90 分	150 50
政 策 学 科											

地域創生学群

学 類	推薦 種別	旧（2020年度）			新（2021年度）	
		選考方法		基礎学力テスト等	選考方法	基礎学力テスト等
地 域 創 生 学 類	全国推薦 (地方創生推薦)	事前課題に基づく面接、推薦書、調査書、入学希望理由書をもとに、総合的に判断して合格者を決定する。		面接 事前課題 推薦書 調査書 入学希望理由書	事前課題に基づくプレゼンテーション及び口頭試問、推薦書、調査書、入学希望理由書をもとに、総合的に判断して合格者を決定する。	プレゼンテーション及び口頭試問 事前課題 推薦書 調査書 入学希望理由書
	特別推薦 (活動実績推薦)	面接、推薦書、活動実績、調査書等を総合的に判断して合格者を決定する。		面接 推薦書 活動実績に関する資料 調査書 入学希望理由書	口頭試問、推薦書、活動実績、調査書等を総合的に判断して合格者を決定する。	口頭試問 推薦書 活動実績に関する資料 調査書 入学希望理由書

(4) 総合型選抜

地域創生学群

学 類	旧（2020年度）				新（2021年度）			
	選考方法	基礎学力テスト等			選考方法	基礎学力テスト等		
			時間	配点			時間	配点
地 域 創 生 学 類	〈1次選考〉 模擬授業の受講とそれに対する理解度を見るレポートを課し、募集人員の2倍程度の範囲内で2次選考対象者を決定する。	模擬授業 レポート	45分 90分	} 200	〈1次選考〉 <u>集団討論、自己推薦書(1200字)、調査書を総合的に評価して、2次選考対象者(100名程度)を決定する。</u>	<u>集団討論 (注1) (自己推薦書 調査書)</u>	—	200
	〈2次選考〉 1次選考の結果、集団討論、面接及び自己推薦書(1200字)(注1)を総合的に評価して合格者を決定する。	集団討論(注2) 面接 (自己推薦書)	—	} 200	〈2次選考〉 <u>1次選考の結果、小論文及び個別面接の結果を総合的に評価して合格者を決定する。</u>	小論文 個別面接	<u>60分</u> —	<u>100</u> <u>200</u>
	(注1) 地域創生学群が指定する事業に参加した者は、参加したことを証明するものを添付することで自己推薦書に記載することができます。記載された内容については、評価する際の加点要素として取り扱います。 (注2) 集団討論は、グループワークを行うこともあります。				(注1) 集団討論はグループワークを行うこともあります。			